

ガイドライン・チェックシート

申請者：

該当景観計画地域：市街地景観形成地域、海・山景観保全地域、まち筋等景観形成地域

作法	対象	配慮事項	評価
保全する	地形との協調	地形改変の回避、地形と協調した造成、青石積みの採用等を行う。	
	連なる緑	既存樹木を残す、又は植樹・緑化を行う。	
	眺望・遠景、見え方	海・山への眺望や遠景、眺望点・公共性の高い場所等からの見通し景や周囲からの見え方に配慮する。	
	建築物等の周辺景観	海辺、歴史・文化的建造物等周辺の景観の維持・向上に努める。	
	景観遺伝子	歴史・文化的建造物、青石積み等の景観遺伝子の維持・継承に努める。	
合わせる	建築物の規模・配置	建築物は通りや隣接地に圧迫感を与えないものとし、海岸景観や後背の山々等と融和・協調させる。	
	建築物の形態・デザイン	建築物の形態やデザインが周囲との違和感、突出感を感じさせないことを基本とし、町並みの連続感、系統感を損なわないよう配慮する。	
	建築物の高さ、屋根形状等	建築物の高さ、屋根形状等を周辺と同調、調和させ、スカイラインの混乱を避ける。	
	建築物等の色彩	建築物等の外壁や屋根、工作物の色彩を、周辺と協調、調和させ、色彩景観の混乱を避ける。	
整える	配置計画	大規模な建築物では、適切な空地、高木の配置など、ゆとりとうるおいのある景観形成に寄与させる。	
	建築計画	建築物のデザインは、シンプルで落ち着いたものとするが、長大で単調な壁面の連続を避ける。	
	敷地、道路際	敷地の緑化、修景・美化、道路際の生垣化、門・入口の魅力化など通りに配慮した町並み景観の形成に寄与させる。	
	メンテナンス	道路際の手入れ、建築物等のメンテナンス・清掃等による美化などの維持・管理がしやすく、美しく保ちやすい工夫を行う。	
控える	景観阻害の軽減	資材置場、野積場等の修景・緑化、建築物に付属する屋外設備・ごみ置場等の前面道路から見えない位置への配置、ブロック塀設置の回避など、景観阻害の要因となるものを防止、回避する。	
	自動販売機等	自動販売機等は、付属する建築物との一体的デザイン化、周辺と調和した色彩の適用等を工夫する。	
創り出す	景観づくり	青石や魚・みかんの絵柄を用いた路面標識、青石の門柱、塀など、八幡浜らしい景観づくりを心がける。	
	質の向上	道路際、入口の緑化、道路（特に歩行者空間）と協調したデザインや修景等により、通り景観の向上に配慮する。	
演出する	地域アピール	魚、港、みかん、歴史・文化的建造物などに関連する多様な演出（事物、催事、香り、音、光景など）を行い、八幡浜らしさを表現・アピールする。	
その他	色彩等の調和	主張のぶつかり合いを避け、共通性のあるアクセントカラーの採用など、活気と落ち着きのバランスに配慮する。	

<評価の記号> ◎：十分配慮した ○：ある程度配慮した △：少し配慮した
×：配慮しなかった ー：非該当